FDH 第134回

全国大会に出場し優秀賞受賞

8月23日に宮城県仙台市で第46回全国消防救助技 術大会が開催され、圷消防士長が出場しました。

当本部では全国大会初出場でしたが、全国の強豪 達と健闘した結果、見事優秀賞を受賞しました。

全国消防救助技術大会は、昭和47年から開催され ている大会で、今大会では陸上の部(7種目)及び水 上の部(7種目)から構成され、全国各地の予選を勝 ち抜いた精鋭約1,000人の隊員が、日頃から鍛え抜か れた救助技術を披露しました。





大会出場、入賞するこ とができ大変嬉しく思 います。この訓練を通 して学んだ忍耐、感謝 の気持ちを忘れず、よ り良い現場活動が出来 るよう、これから更に 精進していきます!

目標にしていた全国

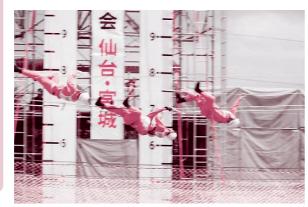




▲スタート前の緊張の一瞬



▲往路のセーラー渡り



▲復路のモンキー渡り

12月号の耳より情報を募集します!

12月号のテーマは【特産品手土産のすすめ】です。みなさんのとっておきの市内で買える手土産品をぜひご紹介くだ さい。11月20日(月)までに、郵便またはファックス、Eメールでお送りください。

問い合わせ 〒 319-2292 常陸大宮市中富町 3135-6

政策審議室 秘書広聴課 電話 52-1111 (内線 312) ファックス 53-6010

Eメールアドレス hishokou@city.hitachiomiya.lg.jp

QRコードからの投稿はこちらからどうぞ

大宮第 3 区防災会防災訓練実施

9月10日、大宮第3区防災会の防災訓練が実 施されました。約80人が集まり、バケツリレー から防災会による放水訓練、倒壊家屋からの救出、 応急担架の作成、直接圧迫止血法の要領、消火器 取扱い訓練、煙体験など行い、地震発生を想定し

た災害時における救助の 手順等を確認しました。

日ごろからの備えが、いざという時に役立ちま す。地域で家庭で、災害時の行動についてよく確 認しましょう。













寄稿を紹介します

消防本部の鹿島拓人副士長(東消防署所属)が、 消防活動における世界の動きや最新情報を得るた め、アメリカ合衆国カリフォルニア州ロサンゼルス での世界警察消防競技大会に個人で参加しました。

消防の知識や技術が日進月歩している中、世界 中の消防士と交流を持ちながら情報を共有し、日 本ではあまり確立されていないプログラムの訓練 なども体験。大会の様子や世界の消防活動につい て3回に分けて皆さんにお知らせします。今回は 大会の内容と開会式の様子です。

8月7日~16日の期間開催されたこの大会は、 世界の警察官・消防士などが参加する、奇数年に 一度の総合競技大会です。

「警察・消防のオリンピック大会」と言われる ように、夏季オリンピックの次に大きな大会です。 各国約400~500人が参加し、世界から約1万人 の選手が集まります。

競技は、オリンピック競技のようなものから、 警察・消防に特化したものまで80以上の種目で 競い合います。日本では認知度も低く、先進国で は一番参加人数が少ないですが、欧米では大変有 名な大会です。

次回は、出場した時の様子を紹介します。



▲大会のポスター



▲地元の警察・消防機関もたくさん出場しました